

⑱ 自分だけの芳香剤を作ってみよう。

吉原高等学校 自然科学部

● どんな体験なの？

自分のお気に入りの香りで芳香剤を作ってみよう！！オリジナルの色付けをしよう。飾り付けもして自分独自の芳香剤を作ろう。

● 準備するもの

- ・ 保冷剤（吸水性ポリマー） 水
- ・ 容器（ある程度口が広いものがよい。） 割り箸、スプーンなど
- ・ 絵の具（水性絵の具、アクリル絵の具）・・・着色用
- ・ アロマオイルなど香料 ・・・匂いつけ

● 体験の手順

① 容器の中に吸水性ポリマーを入れ、絵の具とアロマオイルをかける。

アロマオイルの量は好みでよいが、数滴程度でいいでしょう。

② 水を少し加える。いろいろ試してもいいかもしれません。

③ 割り箸などで混ぜる。



● 解説 「芳香剤の原理」

- ・ 吸水性ポリマーはその重さの数百倍もの水分を取り込み膨張して、水分を閉じ込めます。これを利用して吸水性ポリマーにアロマオイルの香りを閉じ込めることができます。
- ・ ラベンダー、レモンは消臭の効果、レモングラス、ローズウッドは虫よけの効果など香料の違いで効果が異なります。
- ・ 造花、ビーズなどを加えて可愛く自分なりにアレンジすれば親近感がわきます。
- ・ 時間が経過すると水分が蒸発し、香りも薄くなりますが、水を足せば復元します。

● 気をつけよう

- ・ 食べ物ではありません。決して食べてはいけません。香りと色を楽しむだけにして下さい。

● 詳しく調べよう

- ・ 保冷剤（吸水性ポリマーなど）と匂いのもと（香料）さえあれば簡単に作れます。お気に入りの香料で独自の芳香剤作りに挑戦してみてください。
- ・ インターネットなどでも詳しく紹介されています。「吸水性ポリマーと芳香剤」「芳香剤作り」などで検索してください。